



根ざした産業が 水産加工 活力を支える



増毛町の商工業は、基幹産業である漁業を中心として発展して来ました。エビ、タコ、ニシンを中心とした水産加工業は主力産業であり、塩蔵品(数の子・たらこ)を中心として加工され、海外(中国)研修生を受入れ、生産と販売の工夫と消費者ニーズの感知により商品開発などの努力により地域産業を支えています。また、暑寒別岳がもたらす豊富な水や農産物を利用した加工品として和洋菓子、手作りジャム、ジュースなども盛んにつくられております。

商工会と商工業者との連携を図り、少子高齢化に伴う経営の改善や後継者の育成を進め、地域に密接した特色ある商品やサービスの提供、観光と連携した商業活動戦略を構築し経営の安定化を促進しています。



